



# 商品開発プロセスのイノベーションマネジメント手法の開発

Keywords: 食品マーケティング、商品開発プロセスイノベーション、柔軟な開発組織の構築

## ● 研究概要

食品企業の活性化に重要な商品開発プロセスのイノベーションマネジメント手法の開発について研究しています。食品企業が固有の技術開発と機能的食材の新たな組み合わせを通じて高付加価値商品をどのように開発していけばよいのかについて研究を行っています。



所属 食品安全工学科  
食品システム学研究室  
教授

氏名 木戸 啓仁  
Kido keiji

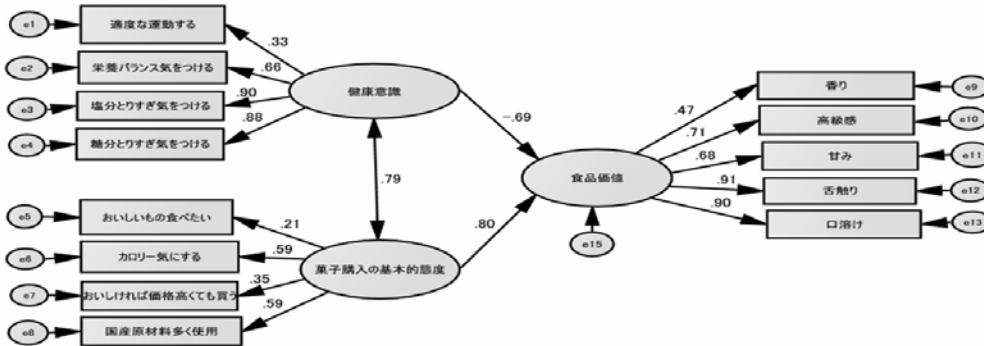
Kido@waka.kindai.ac.jp

## ● 研究テーマ

### ・商品の提供価値と消費者の期待価値のズレの評価の関係性に関するモデル研究

食品に対する消費者の価値観はますます多様化している。本研究は、試作品の市場テストでえられたデータを共分散構造分析を援用して解析し、消費者の価値観と商品価値評価の関連性について解明することを目的とした。その結果、消費者の価値観は健康意識と菓子購入基本的態度から形成され、価値観と商品価値評価の関連性が認められた。(著書論文1、図1)

図1



### ・マーケティング手法の活用による地域産業の活性化研究

地域固有の資源の最適な組み合わせと活用を組織的に考え、「成長する地域」を拡大し、「地域格差」を縮小の方向に導くために地域経済を担う地域産業の再構築を含めてその活性化を図ることが重要であるという視点から、「マーケティング力による地域産業の活性化」の有効性を明らかにした(著書論文2)。

### ・機能的食品の価値の創造と伝達に関する研究

食品企業の商品開発を通じた価値の創造と伝達、消費拡大はますます重要になっている。本研究は、乳酸菌飲料を事例にこの点を解明することを目的にした。カゴメ株式会社は、動物性乳酸菌飲料が主体の市場に対し、植物性乳酸菌を活用した技術開発で独創的な商品価値を提供している。カゴメ株式会社の、①植物性乳酸菌飲料の開発経緯、②市場導入と新たな用途開発、③今後の事業展開などの検討を通じて、わが国食品企業の価値創造とその伝達および消費拡大の重要性を明らかにした。(著書論文3)

## ● 著書論文等

### 【著書論文】

1. 「試作品の市場テストにおける消費者の価値観と商品価値評価の関係」『第14回商品開発・管理学会全国大会講演論文集』PP.102～107(2010)
2. 「地方食品企業の価値創造と商品開発戦略」編著『地域産業とマーケティング』九州学術出版振興センター、pp.75-87、(2010)
3. 「乳酸菌飲料市場における商品価値の創造と伝達」『第17回商品開発・管理学会全国大会講演論文集』PP.112～115、(2010)